

佐倉市公共下水道事業
事業再々評価（污水）

平成20年11月

千葉県佐倉市

佐倉市の概要

私たちのまち佐倉は、畑地と谷津田で構成される下総台地特有の地形をなし、いくつもの川が流れて、印旛沼に注いでいます。

また、豊かな自然や歴史・文化に恵まれ育まれてきたまちです。



事業の必要性(汚水)

生活環境の改善

印旛沼等公共用水域の水質保全

飲料水の水源として重要な湖沼



飯野竜神橋

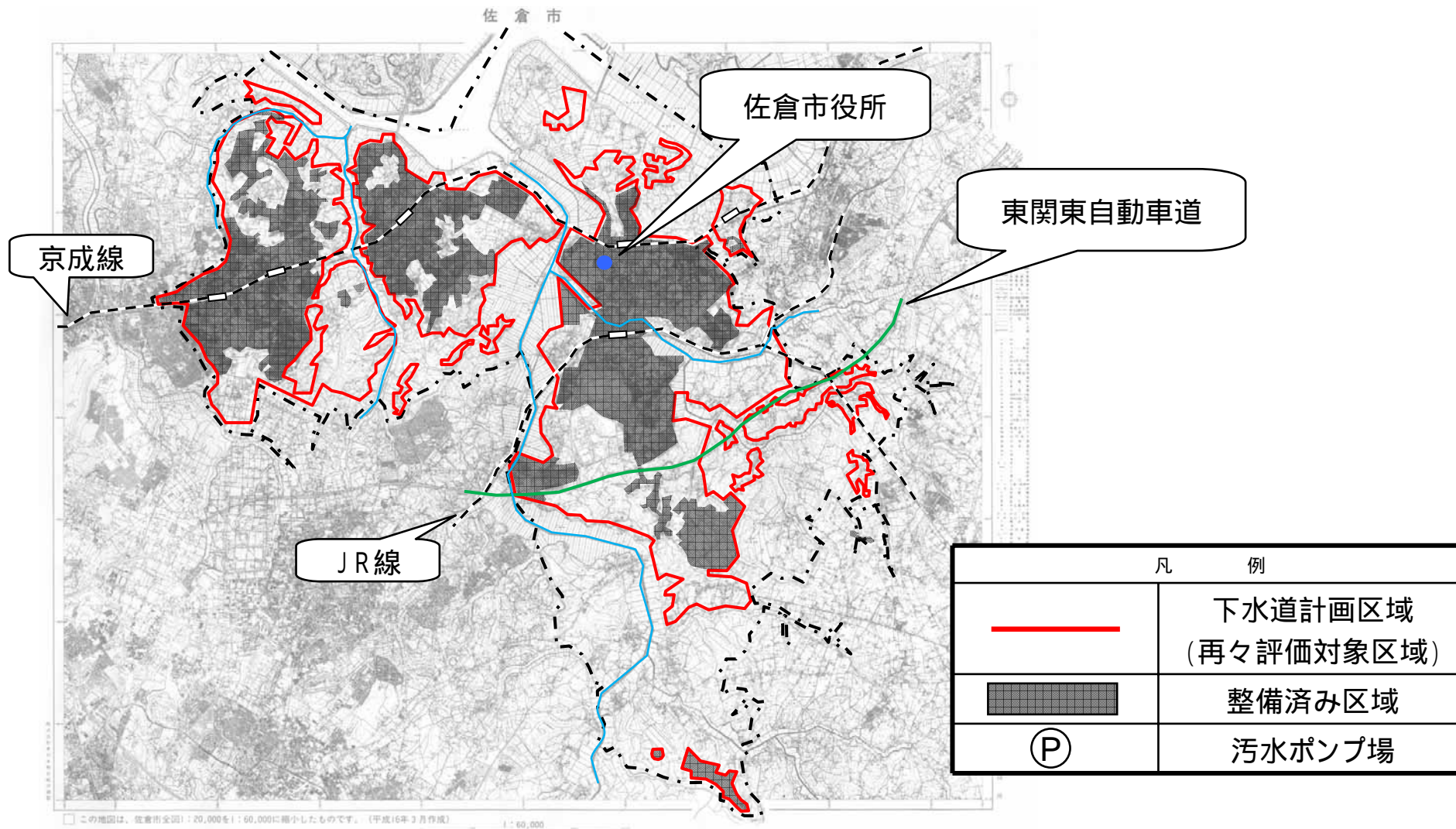


印旛沼



市民花火大会

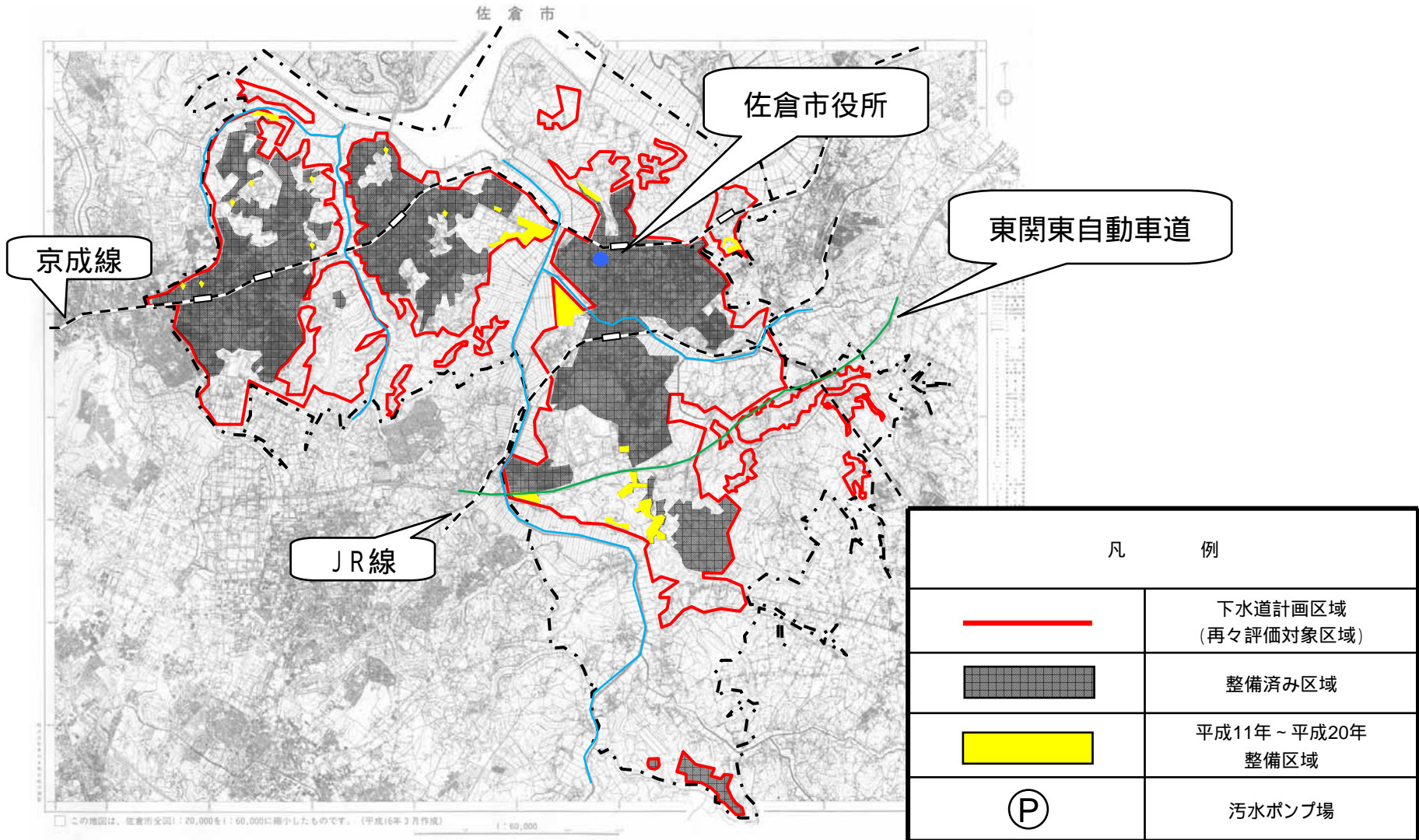
事業の概要(汚水)



指標1 費用効果分析(汚水)

総 便 益 (B)	4,043億円
総 費 用 (C)	2,039億円
費用便益比 (B / C)	2.0

指標2 事業の進捗状況(汚水)



指標2 事業の進捗状況(汚水)

指標	状況
事業の進捗状況	平成20年度末時点の整備面積見込みは、事業計画2,638haに対して2,443haを整備し、整備率は93%である。
供用開始区域の接続状況	接続率96%である。
地元情勢等	佐倉市議会の理解及び地元住民の理解・協力は得られている。

指標3 社会経済情勢等(汚水)

指標	状況
社会経済指標	新たな開発等もなく、下水道事業に影響のある大きな社会経済情勢の変化は特にはない。
自然環境条件	水質汚濁に係る水質環境基準の新たな設定等、下水道事業に影響のある要因はない。
計画変更の有無及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。


指標4 コスト縮減・代替案(汚水)

指 標	状 況
コスト縮減	小口径塩ビ人孔、アスファルト合材、路盤砕石等再生資材の利用によりコスト縮減に努めている。
代替案	本市の市街化の状況から、代替としての浄化槽整備よりも、下水道整備が最適。



対応方針(汚水)案

佐倉市公共下水道事業(汚水)は順調に進展しており、今後も順調な進展が見込まれることから、当該事業を継続していく方針です。



佐倉市公共下水道事業
事業再々評価（雨水）

平成20年11月

千葉県佐倉市

佐倉市の概要

私たちのまち佐倉は、畑地と谷津田で構成される下総台地特有の地形をなし、いくつもの川が流れて、印旛沼に注いでいます。

また、豊かな自然や歴史・文化に恵まれ育まれてきたまちです。

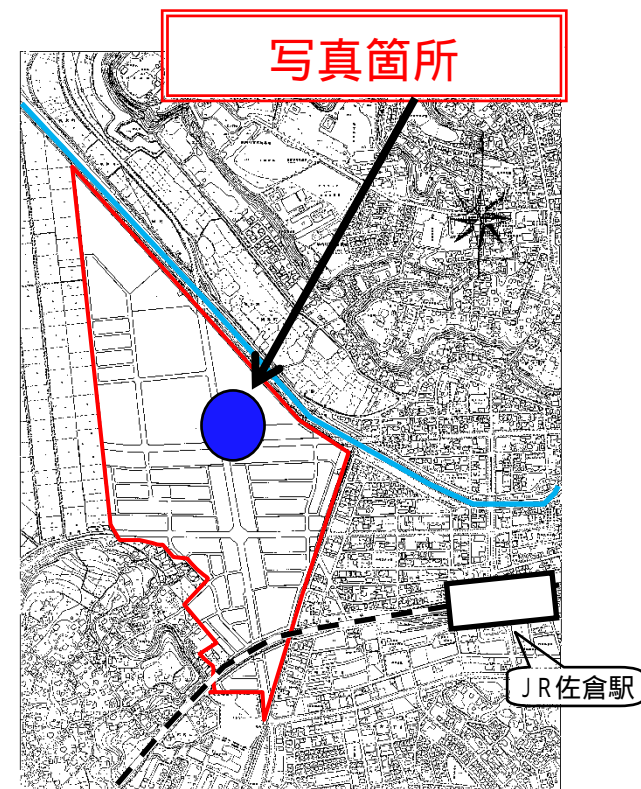


事業の必要性(雨水)

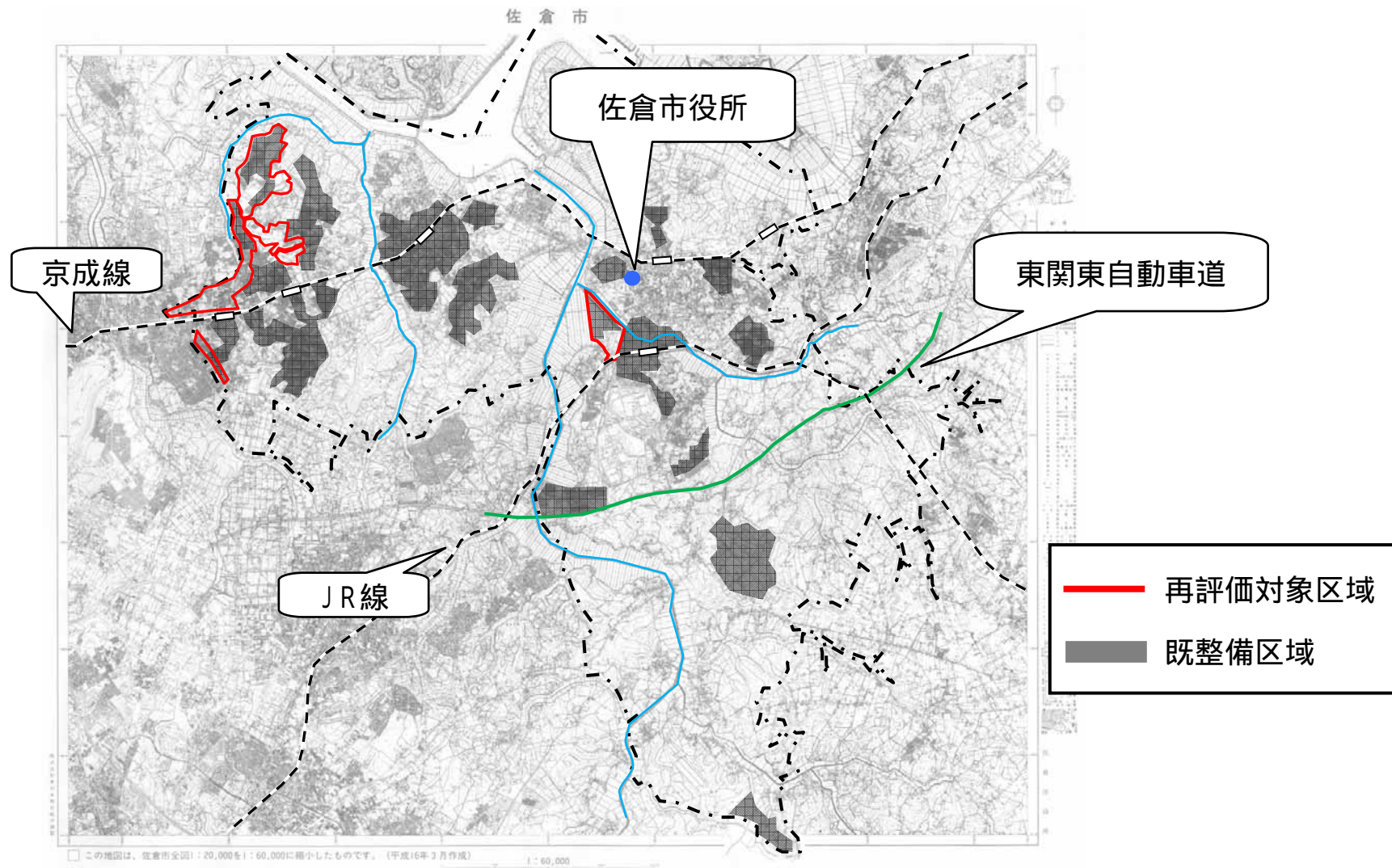
浸水による被害から住民の安全と財産を守る



(写真:高崎川第4排水区その20 - 1)



事業の概要(雨水)



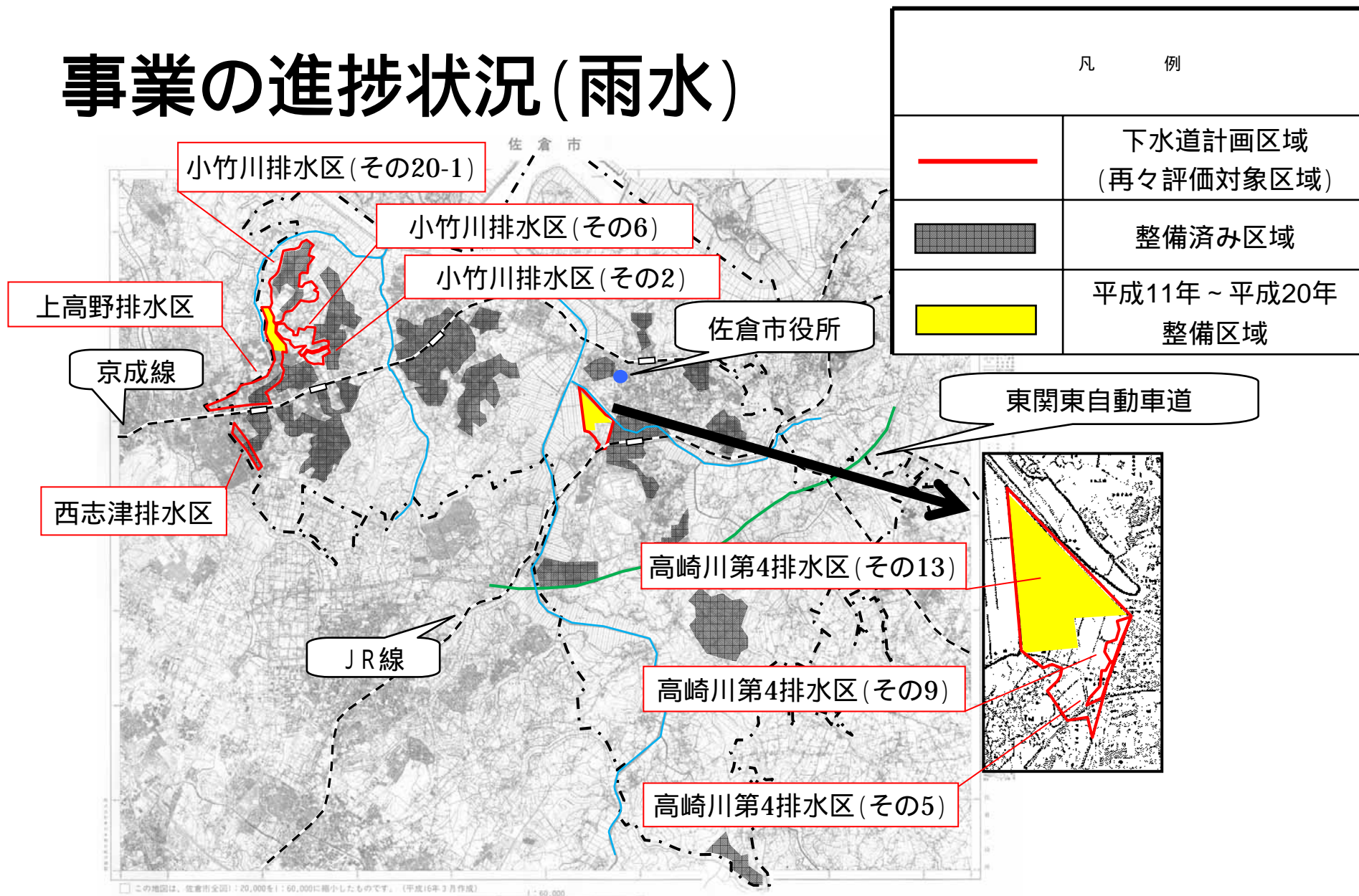
指標1 費用効果分析(雨水)

総 便 益 (B)	291億円
総 費 用 (C)	40億円
費用便益比 (B / C)	1.6 ~ 12.2

指標2 事業の進捗状況(雨水)

指標	状況
事業の進捗状況	平成20年度末時点の整備面積見込みは、事業計画288haに対して113haを整備し、整備率は39%である。
地元情勢等	佐倉市議会の理解及び地元住民の理解・協力は得られている。

事業の進捗状況(雨水)



小竹川排水区(その20-1)

小竹川排水区(その6)

小竹川排水区(その2)

上高野排水区

京成線

西志津排水区

佐倉市役所

東関東自動車道

高崎川第4排水区(その13)

JR線

高崎川第4排水区(その9)

高崎川第4排水区(その5)

指標3 社会経済情勢等(雨水)

指標	状況
社会経済指標	新たな開発等もなく、下水道事業に影響のある大きな社会経済情勢の変化は特にはない。
計画変更の有無及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。



指標4 コスト縮減・代替案(雨水)

指 標	状 況
コスト縮減	アスファルト合材・路盤砕石等再生資材の利用によりコスト縮減に努めている。



対応方針(雨水)案

佐倉市公共下水道事業(雨水)は、今後も整備が必要とされることから、当事業を継続していく方針です。